

- この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。
- 組立てされる方へのお願い
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲警告…組立てを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。
- ▲注意…組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

●本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガのおそれがありますので下記事項をお守りください。

- 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

▲注意

●防火戸においては、ガラスは指定のものを使用してください。指定のものを使用しない場合、所定の防火性能を満たしません。

●障子の外れ・落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 障子を建込む際は、必ず縦枠カバーが閉まっていることを確認してください。
- 障子を建込む際は、必ず左右両方の清掃モードのツマミを解錠してください。
- 障子建込み後、障子上部を手前に引いて外れないことを確認してください。

●障子が勢いよく開いて、ケガ・部品破損の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 下障子は必ず枠を立てた状態で建込んでください。
- 障子建込み後は、枠固定時までロックをかけておいてください。

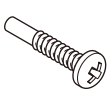
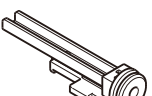
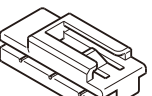
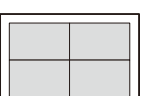
●漏水防止のため、下記事項をお守りください。

- 縦枠に張付けてあるコーキングシーラーが、上枠・無目・下枠のまわりにはみ出るように合わせてねじ止めしてください。
- ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2ヵ所)にはすき間隠し部品シールを使用せずに浴室防水部品セット(別売り)を取付けてください。

- お願い
- すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。
- 防火戸の場合、ガラス建込み時に上障子のガラスは室内側から見て、防火ラベルが右上にくるように配置してください。
- 防火戸の場合、枠組立て時、上障子倒れ防止金具が室外側に曲がらないようにしてください。上障子の建込みの際、上障子が金具と干渉し、奥まで入れ込めなくなることがあります。

- 組立て上のお願い
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡してください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず取付けされる方へ障子取付け用部品をお渡してください。
- ガラス寸法はオンサイトシステムの作業指示書をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形することがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する際は、必ず連窓方式・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。
- バランス部品箱は別売りです。
- 組立て順序
- 1ガラスの確認
- 2障子部材の仮配置
- 3上障子の組立て
- 4下障子の組立て
- 5枠の組立て
- 6すき間隠し部品シールの取付け
- 7バランスの取付け
- 8アームスライダーの取付け
- 9上障子の建込み
- 10下障子の建込み
- 11バランスの調整
- 12バランスカバーの取付け

■部品・ねじ一覧表

外枠組立て用		障子組立て用			障子取付け用		バランス取付け用		バランス(別売り)	すき間隠し部品セット
㊦	㊧	㊨	㊩	㊪	㊫	㊬	㊭	㊮	㊯	㊰
										
バインドタッピンねじ φ4×30 (14本入)	ナベタッピンねじ φ4×25 (8本入)	ナベタッピンねじ (1種)φ4×20 (2本入)	ピボットヒンジ (2個入)	トラス小ねじ M4×6(D8) (2本入)	アームスライダー (LR各1個入)	トラス小ねじ M4×8(D8) (4本入)	バランスカバー (LR各1個入)	専用取付けねじ (4本入)	バランス (LR各1個入)	すき間隠し 部品シール

■組立て順序

1 ガラスの確認

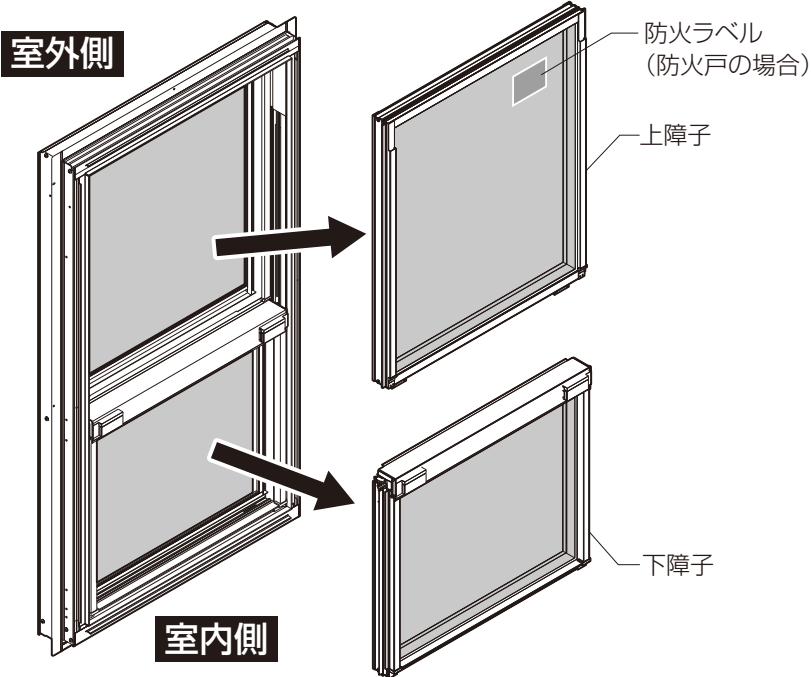
- グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認します。
- ※ 品種によりガラスの仕様が異なります。

⚠ 警 告

- 本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガのおそれがありますので下記事項をお守りください。
- ・ 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ・ ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ・ ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

2 障子部材の仮配置

- ガラスに対し、各部材を仮配置します。
- ※ 下図を参考に 内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。



※ バランサーを枠内に内蔵しているため、必ず上障子の方が下障子よりガラス寸法、縦框の長さとも大きくなります。
(特注：障子均等タイプを除く)

● 上障子 型材断面および内外方向

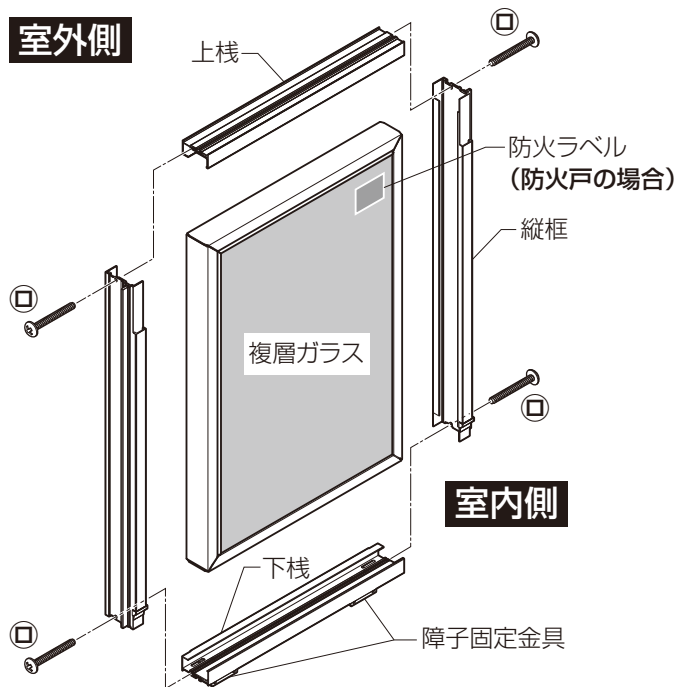
	上棧(アルミが室外側)		下棧(アルミが室外側)		縦框(モヘアが室内側)	
非防火 TG(Ar)	外 アルミ	内	外 アルミ	内	外 モヘア	内
非防火 TG(Kr), PG 防火戸	外 アルミ	内	外 アルミ	内	外 モヘア	内

● 下障子 型材断面および内外方向

	上棧(ロックが室内側)		下棧(引手が室内側)		縦框(モヘアが室内側)	
非防火 TG(Ar)	外 ロック	内	外 引手	内	外 モヘア	内
非防火 TG(Kr), PG 防火戸	外 ロック	内	外 引手	内	外 モヘア	内

3 上障子の組立て

- ① 部材の内外を「2 障子部材の仮配置」の表にて確認します。
- ② 専用の複層ガラス（別売り）に下棧、縦框、上棧の順にガラスに差込みます。
- ③ 上下棧と縦框をねじで固定します。



⚠ 注 意 (防火戸の場合)

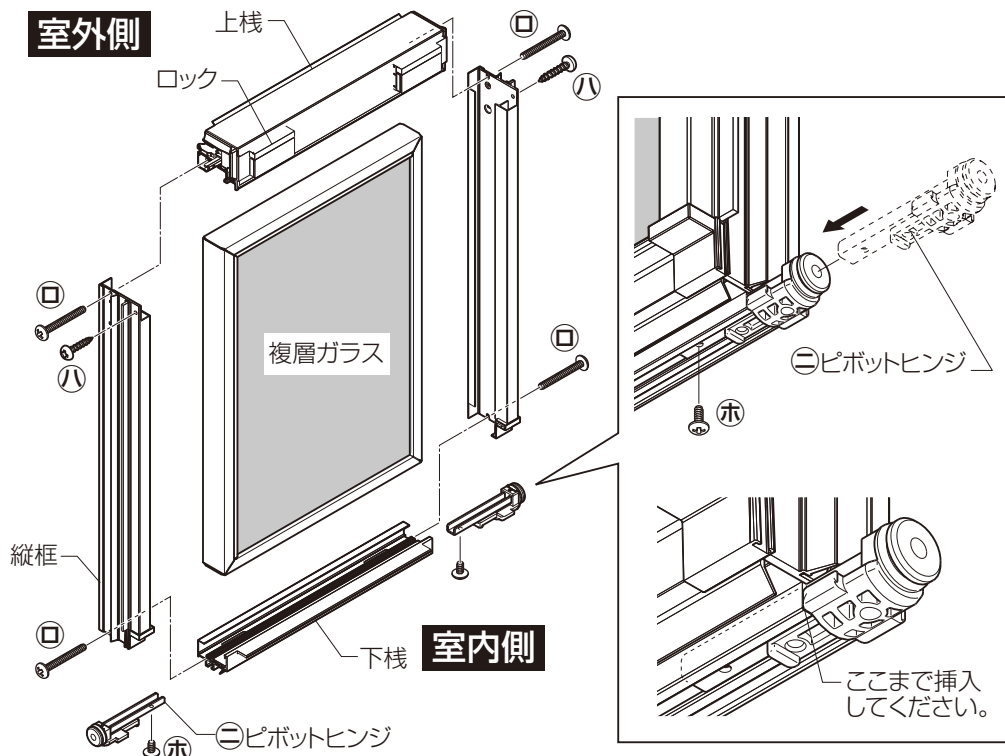
- ガラスは指定のものを使用してください。指定のものを使用しない場合、所定の防火性能を満たしません。

● お願い (防火戸の場合)

- 障子組立て時に上障子のガラスは室内側から見て、防火ラベルが右上にくるように配置してください。

4 下障子の組立て

- ① 部材の内外を「2 障子部材の仮配置」の表にて確認します。
- ② 専用の複層ガラス（別売り）に下棧、縦框、上棧の順にガラスに差込みます。
下棧と縦框部は 樹脂キャップと部材が干渉しないよう組立てます。
- ③ 上下棧と縦框をねじで固定します。
- ④ 下棧にピボットヒンジを奥まで差込み、ねじ止めします。



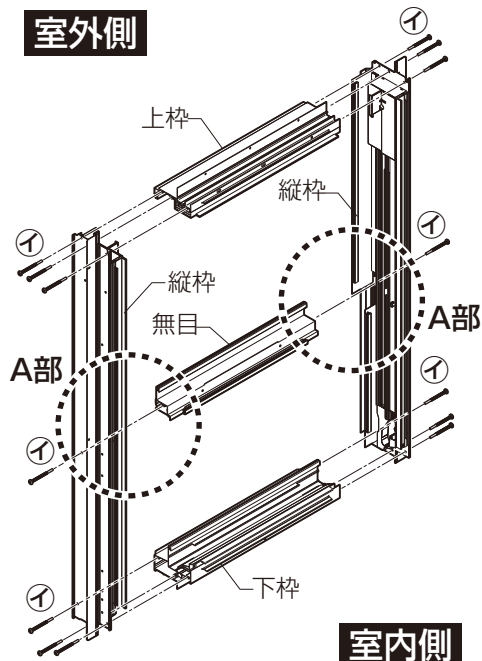
⚠ 注 意 (防火戸の場合)

- ガラスは指定のものを使用してください。指定のものを使用しない場合、所定の防火性能を満たしません。

5 枠の組立て

- ①各部材の向きを合わせて仮配置します。
- ②片側の縦枠に、各横部材を垂直に挿入し、ねじ止めします。
※左右どちらの縦枠からでも問題ありません。
- ③もう片側の縦枠を、各横部材に対し垂直に挿入し、ねじ止めします。

室外側

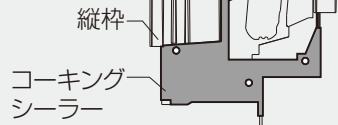


▲ 注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になります。

▲ 注意

- コーキングシーラーが、上枠・無目・下枠のまわりにはみ出るように位置を合わせてねじ止めしてください。漏水の原因になります。

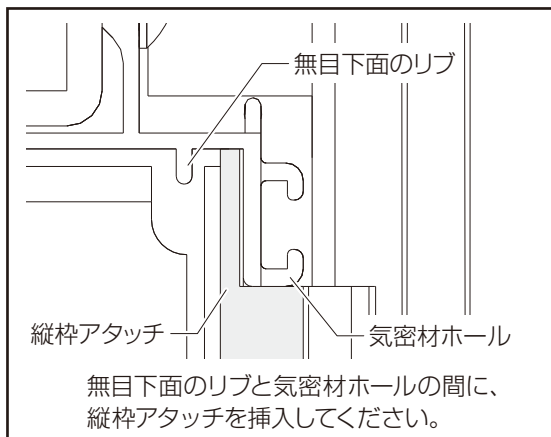


- ねじ止め後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になります

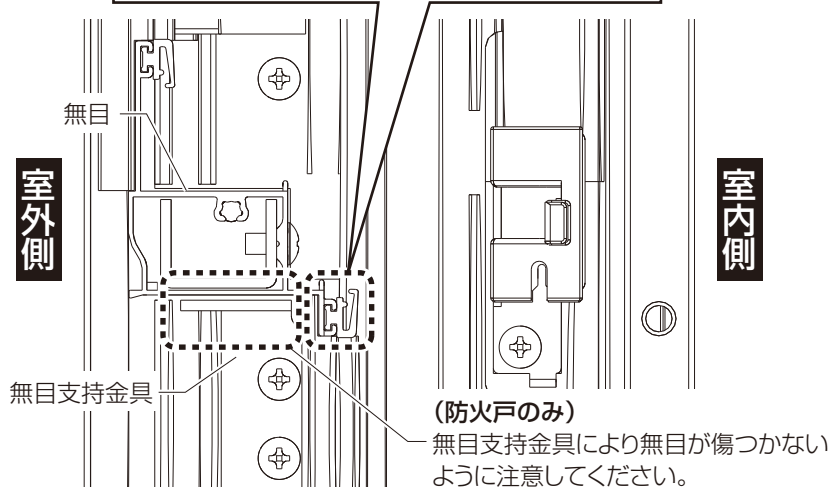
■A部詳細図

無目下面のリブと気密材ホルの間に、縦枠アタッチがくるように、無目を差込んでからねじ止めしてください。

防火戸の場合は、無目下面部が無目支持金具と干渉しないように、無目を差込んでからねじ止めしてください。



室外側

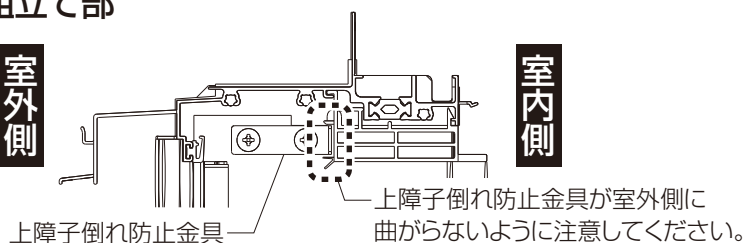


お願い (防火戸のみ)

- ※上障子倒れ防止金具が室外側に曲がらないようにしてください。上障子の建込みの際、上障子が金具と干渉し、奥まで入れ込めなくなることがあります。

■上枠組立て部

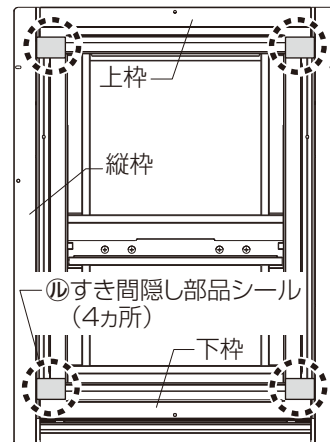
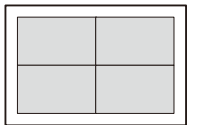
室外側



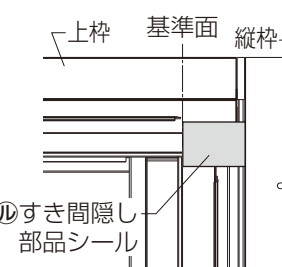
6 すき間隠し部品シールの取付け

- 縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。
- ①張付け側のリケイ紙をはがします。
- ②基準面を合わせて張付けます。

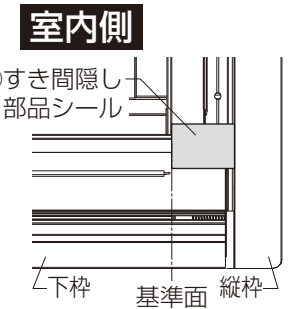
●すき間隠し部品シール



〔上部詳細図〕



〔下部詳細図〕



お願い

- ※すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。
- ※防火商品の場合は気密部品セットに同梱されている組立て説明書を確認ください。

▲ 注意

- 浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2カ所)にはすき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。漏水の原因になります。

7 バランサーの取付け

- ※ガラス厚さ、サッシH、W寸法によって使用するバランサーが異なります。取付け前にバランサーの機種を確認してください。

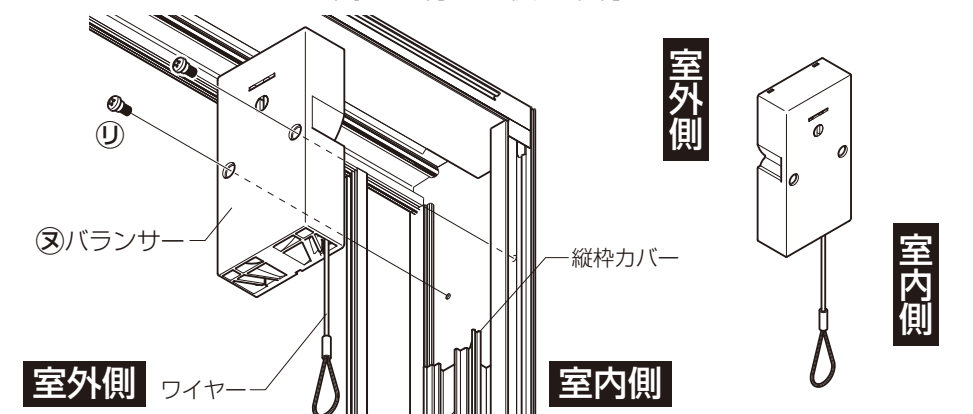
- ①バランサー(別売り)のワイヤーを手で巻き少し引っ張り、金具をフックから外します。ゆっくりワイヤーのテンションをゆるめていき、バランサーの穴に金具を引き込ませ、テンションがなくなったら手を離します。



- ②縦枠カバーを開けます。

- ③バランサーはワイヤーが出ている方が室内側になります。このワイヤーが縦枠の溝に入るように、向きを合わせて、ねじで固定します。

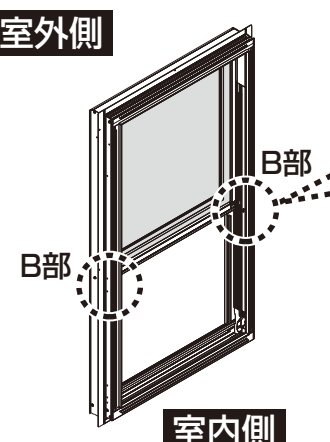
- ※バランサーカバーは必ず調整を行った後に取付けてください。



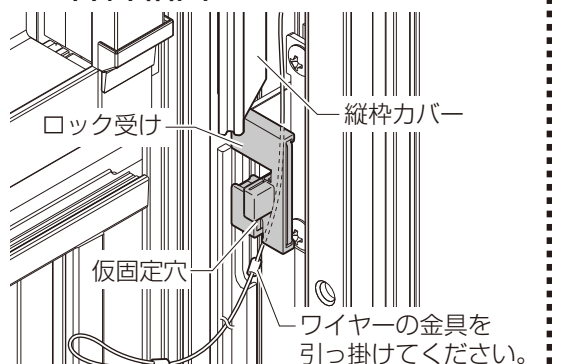
- ④ワイヤーを引っ張り、ロック受けの内側に通し、ワイヤーの金具をロック受けの仮固定穴に引っ掛けます。

- その後、縦枠カバーを閉めます。

室外側



■B部詳細図

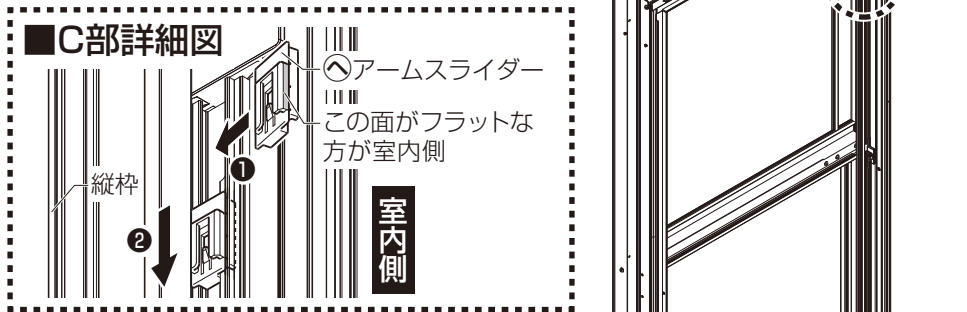


- ※バランサーを縦枠に取付けてから枠を組立てても問題ありません。

8 アームスライダーの取付け

アームスライダーの左右を確認し、縦枠の上部の切欠きから差込みます。
(C 部詳細図)

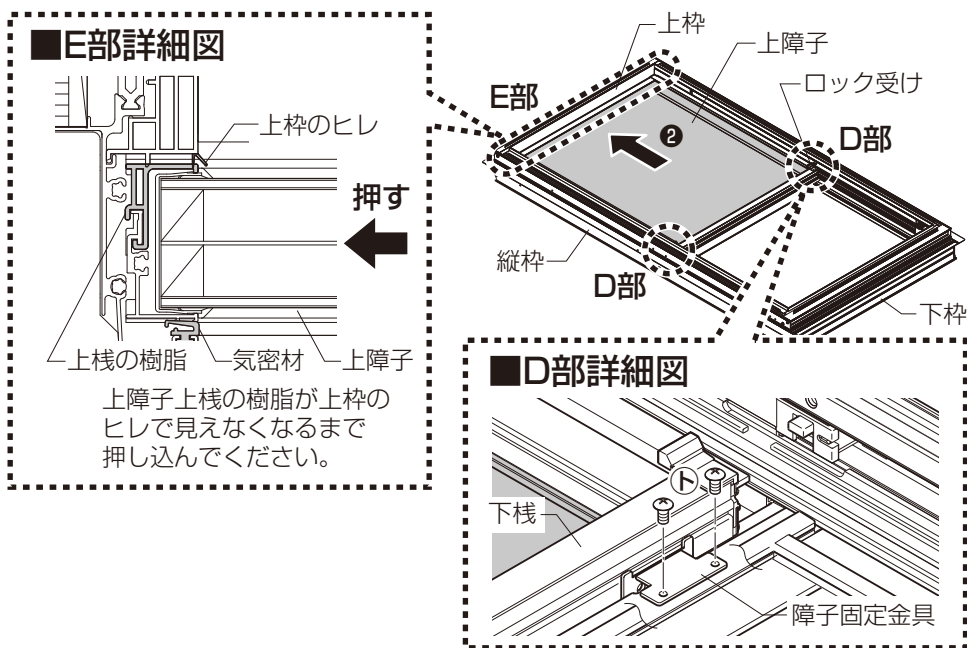
- ※H 750 未満には内倒しアームはついていませんので、アームスライダーは使用しません。
- ※バルンサーを取付ける前に、縦枠に差込んでも問題ありません。



9 上障子の建込み

※上障子の建込みは、枠を寝かせた状態で行うことを推奨します。その際、上枠側は室外側に手が入るようにしてください。(机の上等に寝かせている場合は 5cm 程度の木片等をはさんでください。)

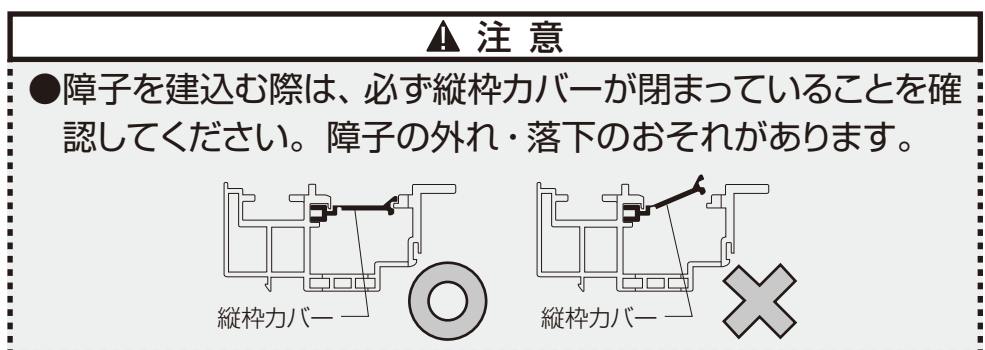
- ①障子の上枠側を上枠の付近におき、下枠側をゆっくり無目に近づけるように倒します。
 - ②室外側から手を入れ、障子を少し浮かせた状態（障子と縦枠の気密材のこすれを少なくした状態）にして、上枠の溝に障子を入れ込みます。その際、挿入に抵抗がありますが、枠の気密材をしっかり当てるためなので、確実に奥まで入れてください。
- ※上枠のヒレが巻込まれてしまった場合は、上枠部のガラス面を室内側から強く押すと解消します。
- ③下枠の障子固定金具を無目の穴位置に合わせ、確実にねじ止めします。(障子の位置はねじをゆるめることで調整できます。)



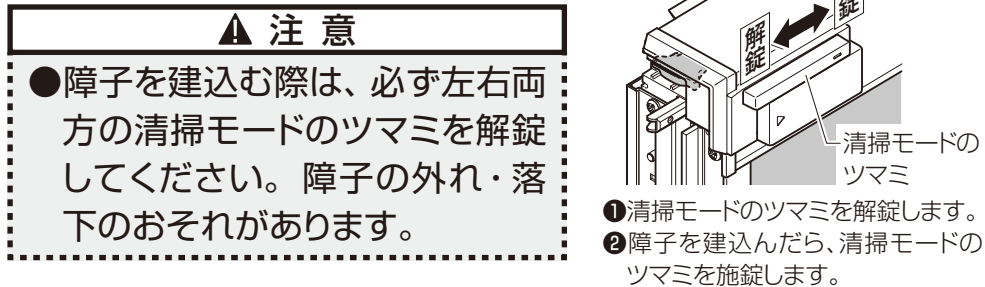
10 下障子の建込み

※下障子の建込みは必ず枠を立てた状態で行ってください。

- ①縦枠カバーが閉まっていることを確認してください。



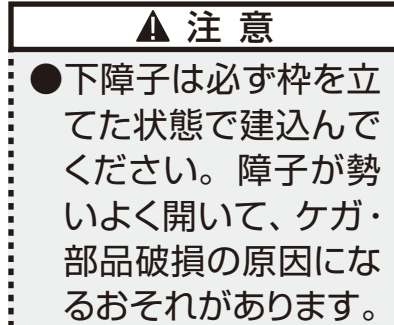
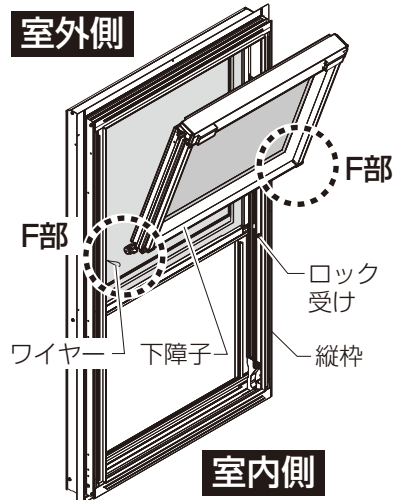
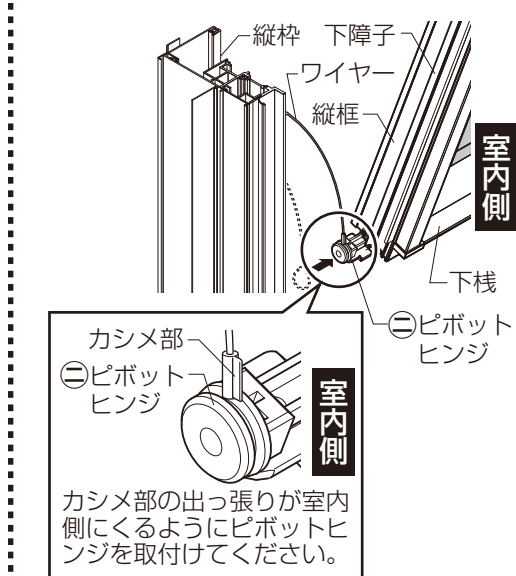
- ②清掃モードのツマミを解錠します。



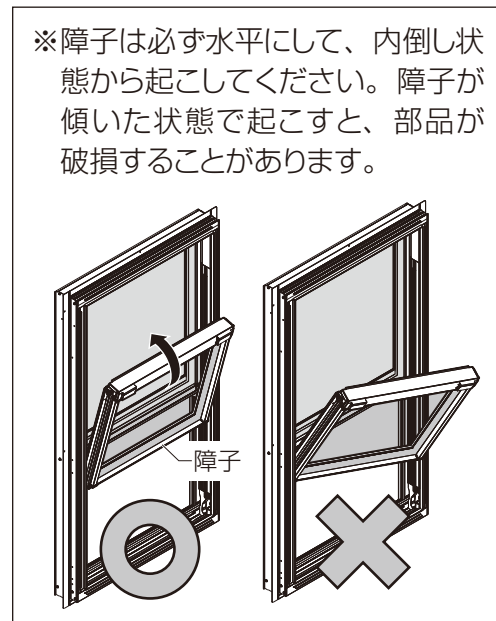
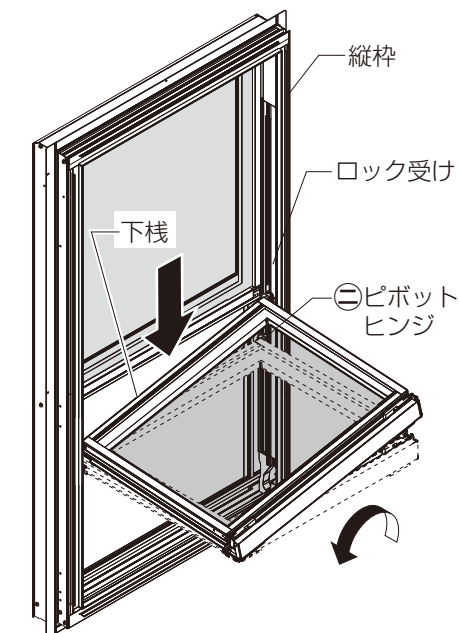
- ③ワイヤーの先端をカシメ部の出張りが室内側にくるように、ピボットヒンジの溝にはめ込みます。

F部詳細図

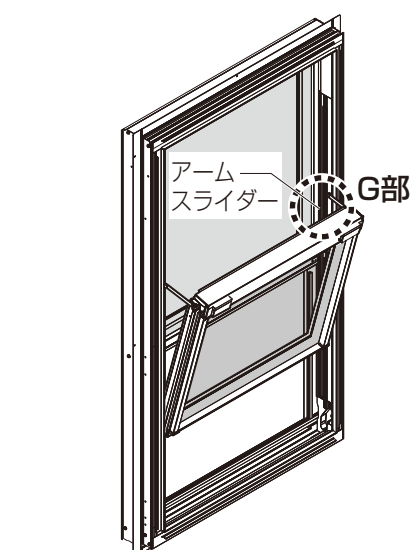
※ワイヤーは、必ずピボットヒンジの溝にはめ込んでください。ワイヤーが外れると、バルンサーが破損するおそれがあります。



- ④障子を斜めにして、下棧のピボットヒンジ部がロック受けより下にくるまで垂直に引き下ろしてください。この位置で障子を水平にしてピボットヒンジを縦枠の溝の中に差込み、内倒し状態から障子を起こしてください。
- ※ワイヤーを室内側に引き出すと縦枠樹脂部材が傷つきますので、できるだけ縦枠溝付近で作業をしてください。

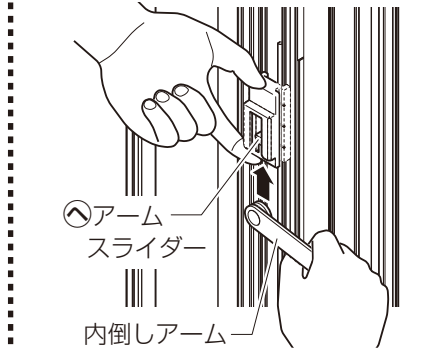


- ⑤アームスライダーに内倒しアームを固定します。(G 部詳細図)

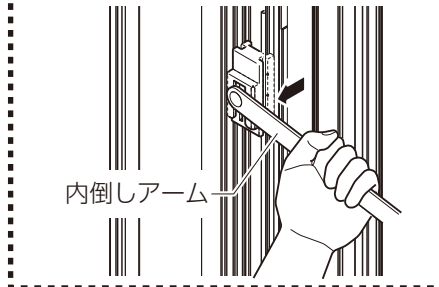


G部詳細図

- ①アームスライダーに内倒しアームを下から差込みます。



- ②内倒しアームを矢印方向に強く引っ張り、抜けないことを確認します。



- ⑥内倒しアームを押し下げながら、障子を起こし、縦枠の溝位置で清掃モードのツマミを施錠します。
- ⑦ピボットヒンジが左右に 1mm 程度のガタツキとなるようねじ位置を調整します。

▲ 注 意

●障子建込み後、障子上部を手前に引いて外れないことを確認してください。障子の外れ・落下のおそれがあります。

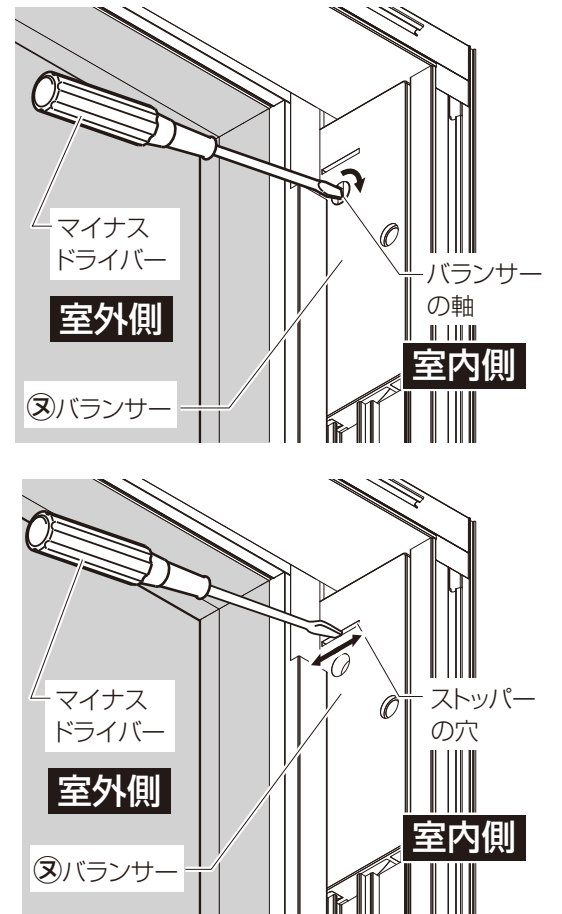
▲ 注 意

●障子の建込みをし、閉めた後は、枠固定時までロックを掛けておいてください。障子が勢いよく開いて、ケガ・部品破損の原因になるおそれがあります。

H部詳細図

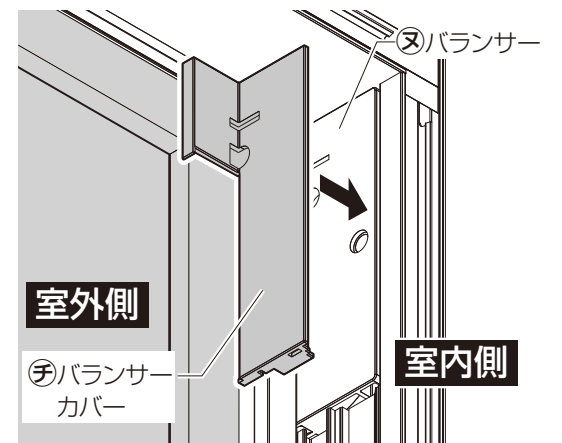
Ⅱ バランサーの調整

- ※バランサーの調整は枠固定後にも必ず行ってください。
- ①障子を一番下に下げます。
- ②障子の上げと下げの力がほぼ均等になるよう、バランサーの軸をマイナスドライバーで回して調整します。（内観右側は時計回り、内観左側は反時計回り）
- ※左右とも同じ回転数にしてください。軸を回しすぎたときは、ストッパーの穴にマイナスドライバーを差込んで左右にスライドさせ、戻してください。



Ⅲ バランサーカバーの取付け

- ※バランサーカバーを取付けた後でも、バランサーの調整ができるよう、軸とストッパー部の位置に合わせて穴があいています。
- バランサーカバーの左右を確認して、取付けてください。



■ バランサーの調整目安表

- ※下表は、バランサー調整のあくまで目安です。
- 建付け状態、重量などのバラツキにより変動しますので障子の上げと下げの力がほぼ均等になるよう調整してください。
- 左右の回転数は、必ず同じにしてください。
- 1/7 回転で「カチッ」と音がします。これを 1 クリックとします。

■ 防火戸

重量機種		W呼称	W023	W033	W057
		サッシW	300	405	640
H呼称	サッシH	ガラス構成	クリック数		
H07	770	6.8-A-4	37	24	13
	770	6.8-A-5	43	33	21
H09	970	6.8-A-4	13	18	3
	970	6.8-A-5	21	25	10
H11	1170	6.8-A-4	3	10	26
	1170	6.8-A-5	9	17	29
H13	1370	6.8-A-4	22	31	44
	1370	6.8-A-5	30	41	26

■ 非防火

重量機種			窓タイプ	非防火 TG(Kr)					非防火 TG(Ar)					窓タイプ	非防火 PG(Ar)				
			W呼称	W023	W033	W057	W066	W071	W023	W033	W057	W066	W071	W呼称	W023	W033	W057	W066	W071
			サッシW	300	405	640	730	780	300	405	640	730	780	サッシW	300	405	640	730	780
H呼称	サッシH	ガラス構成	クリック数					クリック数					ガラス構成	クリック数					
H 07	770	3-A-1.3-A-3	5	41	8	24	33	5	39	7	23	32	3-A-3	14	27	32	10	17	
	770	3-A-3-3-A-3	19	3	27	11	19	18	2	26	10	18	3-A-4	4	37	5	21	29	
	770	3-A-4-A-3	23	9	1	17	26	22	8	33	16	25	3-A-5	10	48	15	32	7	
	770	4-A-1.3-A-4	19	3	27	11	19	18	2	26	10	18	4-A-5	17	1	24	8	16	
	770	5-A-1.3-A-5	32	20	10	28	38	31	19	10	28	37	3-A-6.8	22	7	32	15	24	
H 09	970	3-A-1.3-A-3	30	16	5	21	30	29	14	4	20	30	3-A-3	18	0	22	39	13	
	970	3-A-3-3-A-3	49	0	26	22	29	48	38	25	1	8	3-A-4	27	12	35	18	26	
	970	3-A-4-A-3	55	5	34	28	35	54	5	33	6	13	3-A-5	37	24	12	30	40	
	970	4-A-1.3-A-4	49	0	26	22	29	48	38	25	1	8	4-A-5	46	36	23	42	27	
	970	5-A-1.3-A-5	9	15	23	38	46	8	14	2	16	24	3-A-6.8	53	4	31	26	33	
H 11	1170	3-A-1.3-A-3	55	4	30	25	31	54	3	29	3	10	3-A-3	39	25	12	29	38	
	1170	3-A-3-3-A-3	18	23	29	44	26	17	22	7	23	26	3-A-4	51	1	25	45	28	
	1170	3-A-4-A-3	25	30	35	24	35	24	29	13	24	34	3-A-5	5	11	39	31	39	
	1170	4-A-1.3-A-4	18	23	29	44	26	17	22	7	23	26	4-A-5	15	20	26	41	50	
	1170	5-A-1.3-A-5	38	8	46	39	50	37	7	24	38	49	3-A-6.8	23	28	33	49	26	
H 13	1370	3-A-1.3-A-3	19	22	27	42	23	18	21	6	20	23	3-A-3	3	7	32	26	33	
	1370	3-A-3-3-A-3	3	10	48	41	16	2	10	26	40	15	3-A-4	15	19	24	38	46	
	1370	3-A-4-A-3	8	17	29	51	20	7	16	28	50	19	3-A-5	28	31	34	50	28	
	1370	4-A-1.3-A-4	3	10	48	41	16	2	10	26	40	15	4-A-5	0	8	45	31	42	
	1370	5-A-1.3-A-5	18	29	44	22	—	17	29	43	21	27	3-A-6.8	7	15	21	42	27	
H 15	1570	3-A-1.3-A-3	0	6	42	34	44	38	6	21	33	43	3-A-3	21	23	27	41	16	
	1570	3-A-3-3-A-3	19	29	42	21	26	18	28	41	20	26	3-A-4	35	37	39	23	33	
	1570	3-A-4-A-3	25	37	15	25	—	24	36	51	25	—	3-A-5	7	14	18	39	26	
	1570	4-A-1.3-A-4	19	29	42	21	26	18	28	41	20	26	4-A-5	16	25	32	28	33	
	1570	5-A-1.3-A-5	3	25	22	—	—	3	4	22	—	—	3-A-6.8	23	34	43	33	—	
特注…障子均等タイプ	H09	970	3-A-1.3-A-3	51	1	26	22	29	50	0	25	0	7	3-A-3	36	21	9	25	35
		970	3-A-3-3-A-3	14	20	26	41	22	13	19	5	19	28	3-A-4	48	36	22	41	26
		970	3-A-4-A-3	21	26	32	48	30	20	25	10	26	35	3-A-5	2	7	35	29	36
		970	4-A-1.3-A-4	14	20	26	41	22	13	19	5	19	28	4-A-5	12	17	24	38	46
		970	5-A-1.3-A-5	34	4	42	34	45	33	4	21	38	48	3-A-6.8	19	24	30	46	28
	H11	1170	3-A-1.3-A-3	16	20	25	39	47	15	19	3	18	26	3-A-3	0	5	29	24	31
		1170	3-A-3-3-A-3	0	8	45	37	48	38	7	23	41	48	3-A-4	12	16	22	36	44
		1170	3-A-4-A-3	6	14	26	47	18	5	13	31	46	18	3-A-5	24	28	32	48	30
		1170	4-A-1.3-A-4	0	8	45	37	48	38	7	23	41	48	4-A-5	36	5	42	34	44
		1170	5-A-1.3-A-5	15	26	40	20	25	15	25	44	20	25	3-A-6.8	4	12	23	44	26
	H13	1370	3-A-1.3-A-3	37	4	40	31	41	35	3	19	35	40	3-A-3	18	20	25	39	47
		1370	3-A-3-3-A-3	16	26	39	19	24	15	25	42	19	24	3-A-4	32	1	37	26	36
		1370	3-A-4-A-3	23	34	48	24	—	22	33	47	23	—	3-A-5	5	12	22	42	25
		1370	4-A-1.3-A-4	16	26	39	19	24	15	25	42	19	24	4-A-5	14	23	35	26	31
		1370	5-A-1.3-A-5	1	23	21	—	—	0	2	20	—	—	3-A-6.8	21	32	45	31	—